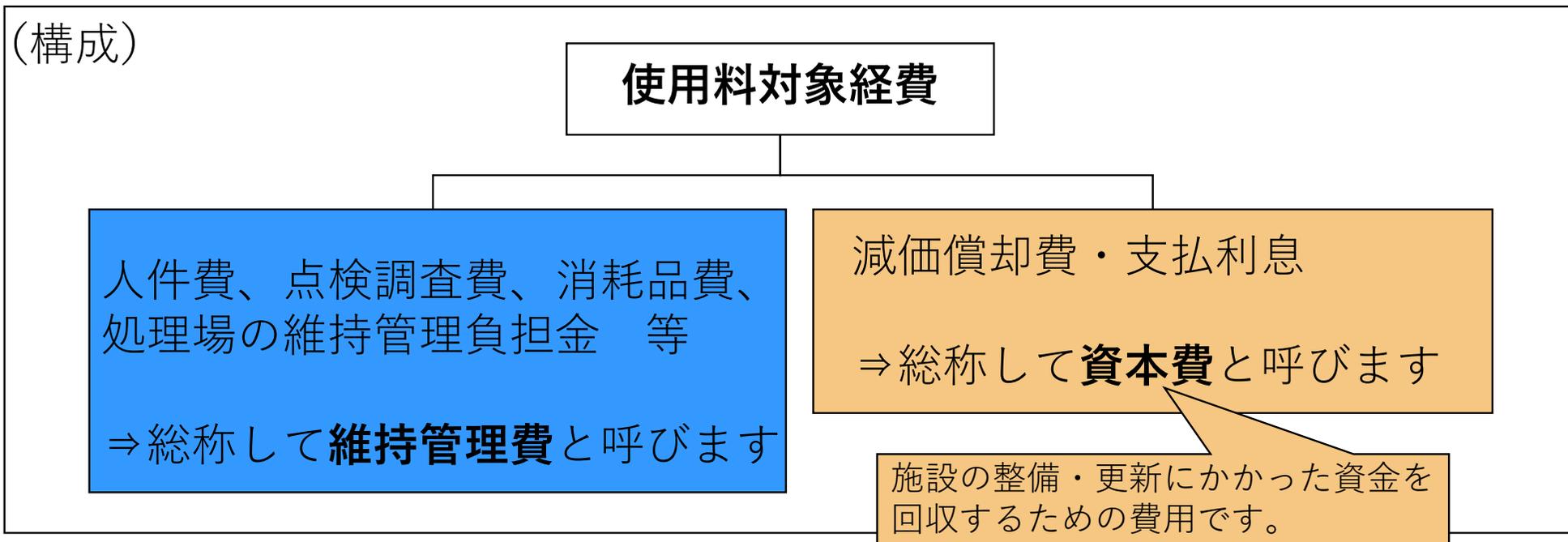


使用料対象経費の算定

汚水を処理するために使用者に負担していただく費用



※本資料における金額は全て税抜額で表示します

使用料対象経費の算定結果

令和5年から令和9年にかけて下水道事業コストは年間9億6,000万円前後で推移する見込みです。

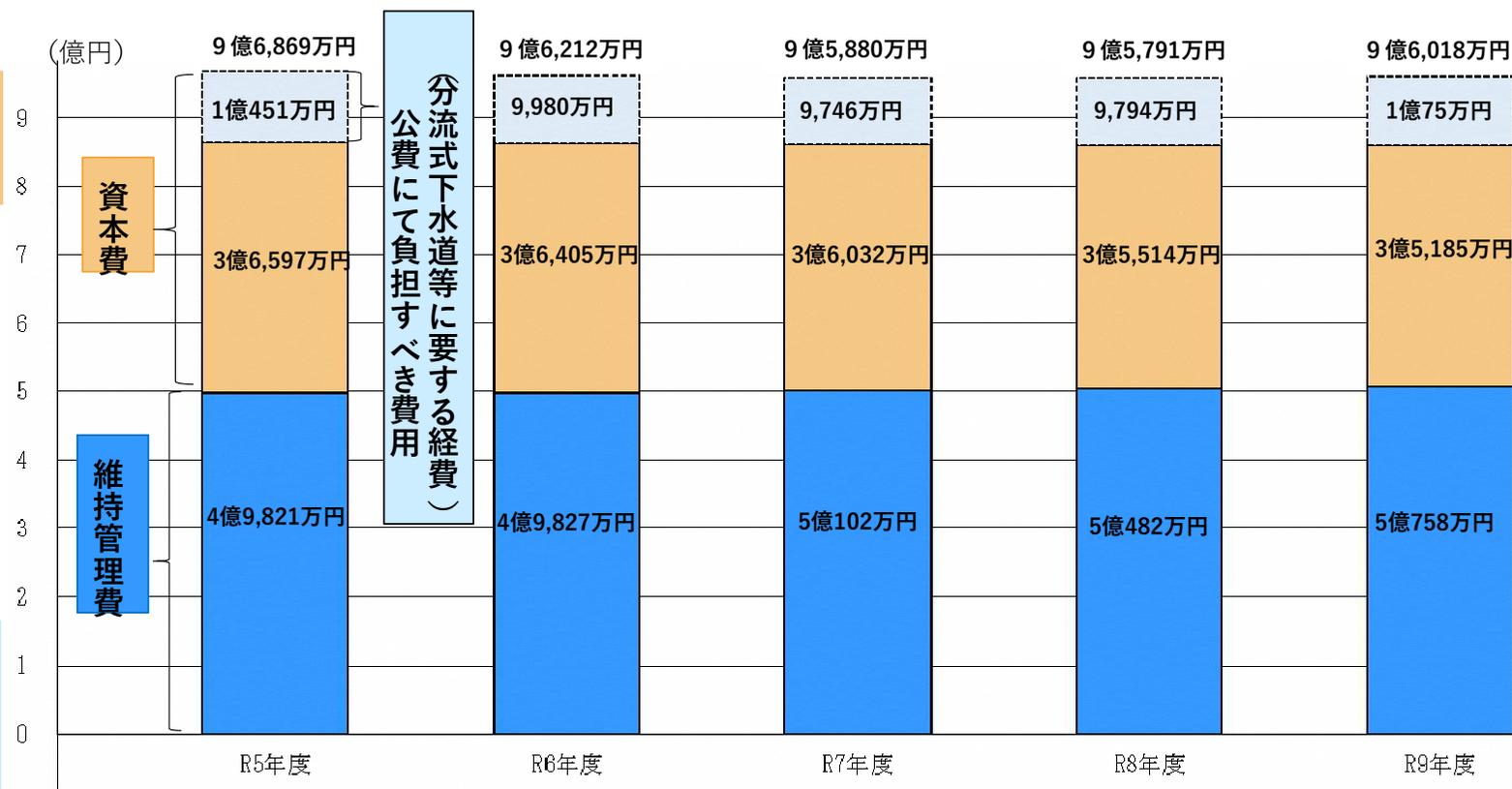
減価償却費・支払利息

⇒総称して**資本費**と呼びます

人件費、点検調査費、消耗品費、
処理場の維持管理負担金 等

⇒総称して**維持管理費**と呼びます

※「分流式下水道等に要する経費」
分流式下水道は合流式に比べて整備の
コストが高くなるため、**資本費の一部**
を公費が負担します。



使用料対象経費の算定結果

事業コスト(令和5年度～令和9年度)の合計は・・・

・全体で**48億770万円**です。

・このうち**43億723万円**は使用料で
ご負担いただく必要があります。

・差額 5 億47万円は公費が負担し
ます。

※分流式下水道は合流式に比べて整備のコスト
が高くなるため、資本費の一部を公費が負担
します。

